

令和3年

建設文教委員会

6月3日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和3年6月3日

午後零時16分 開会

午後零時32分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤 ひろひで	副委員長	郷右近 修
委員	いとう ひろし	委員	中村 めぐみ
委員	清水 義昭	委員	近藤 郁子
委員	毛 受明 宏		
議長	一色 美智子		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
庶務担当係長	山田 恵子	議事担当係長	寺島 慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	伏屋 一幸	経済建設部長	宇佐見 恭裕
教育部長	藤井 和久	産業支援課長	秋永 亘正
図書館長	水野 美樹		

5. 傍聴議員

堀内 ちほ	服部 龍一	林 ゆきひろ	ごとう 学
三浦 桂司	青木 亮	宮本 英彦	鵜飼 貞雄
近藤 千鶴	ふじえ 真理子	近藤 善人	

6. 傍聴者

なし

午後零時16分開会

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) ただいまより建設文教委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より御挨拶をお願いいたします。

○市長(小浮正典君) 本建設文教委員会に付託されました案件は1議案でございます。
慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
以上です。

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) ありがとうございます。
続いて、議長より御挨拶をお願いいたします。

○議長(一色美智子議員) 建設文教委員会、御苦労さまです。慎重な御審議、よろしく
お願いいたします。

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) ありがとうございます。
それでは、これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願
います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席いただきますので、
御承知おきください。

(市長退席をなす)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内
とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配
付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論
点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表
示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第43号 令和3年度豊明市一般会計補正予算(第3号)についてのうち、
本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

秋永課長。

○産業支援課長(秋永亘正君) 豊明市一般会計補正予算書(第3号)、産業支援課分
について御説明いたします。

歳出について主なものを御説明いたしますので、8ページ、9ページをお願いいたします。

中段、7款1項2目 商工振興費、商工業振興補助事業、右側説明欄、新型コロナウイルス感染防止対策補助金2,800万円は、市内中小企業者が新型コロナウイルス感染防止対策として新たに設置した備品及び消耗品の経費に対して、1事業者10万円を上限に10分の9を補助するものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 続きまして、水野館長、お願いいたします。

○図書館長（水野美樹君） それでは、図書館所管部分について御説明いたします。

補正予算書の8、9ページをお開きください。

10款 教育費、4項3目3 図書館維持管理事業、説明欄、家屋購入費で106万7,000円を計上しております。これは、コロナウイルス感染症対策に伴う換気のため、図書館の窓に網戸を設置するものでございます。

以上で図書館所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 ただいま図書館に換気のための網戸という説明がありました。どの部分でしょうか。それとも、全面網戸を張ることができるのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 水野館長。

○図書館長（水野美樹君） 開閉できる窓には全て網戸を設置いたします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 以上ですね。

ほかに。

いとうひろし委員。

○いとうひろし委員 8、9ページ、7款 商工費、1項の商工業振興補助事業についてですけれども、法人の登記が市内にあつて事業所が市内にある場合と、市外に会社の登記があつて豊明市内に事業所がある場合、こちら、この補助は受けれるのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 市内に事業所がある事業者さんであれば、この補助金の対象としたいというふうに考えています。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 関連ね、いとう委員。

○いとうひろし委員 じゃ、登記の住所は、関係ないってことですね。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） そのとおりでございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかに。

中村めぐみ委員。

○中村めぐみ委員 商工費のコロナウイルス感染症防止対策補助金のほうで、本会議質疑のときにもありましたけれども、前回の実績が760社のうち126件、17%の申請とお聞きしました。今回もその実績に基づいて増加した分の2,000社のうち約2割の400社で7万円程度の積算。これなんですけれども、その申請数に関してちょっと少ないというふうにちょっと感じてしまったんですけれども、市として、ある程度予想していたその申請数であったのか、思ったより少なかったのか。予想どおりならいいんですけれども、少ないと感じていたのであれば、何が足らなかったのか等、分析していればその辺をお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 前回のこの126件、これがもともと多いのか少ないかというところなんですけれども、これは、これ、一概に言える部分ではありません。ですので、今回の積算については、あくまでもその昨年度の実績に基づいて積算したものです。ですので、この事業者の幅が増えたことによって我々の積算よりも大幅に増えるかもしれませんし、逆に、昨年度使ったから、昨年度、例えば申請された事業者さんは、今回、申請されないかもしれません。なかなかそこら辺は想定というのは難しいところではありますので、なので、今回は、昨年度の実績をベースに考えて積算したものでございます。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 説明の際に昨年度と同じものの購入でも可能というふうに伺いました。大体、昨年度は、こういったものが購入されたか把握してらっしゃいますか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 主にアルコールですとかマスク等の消耗品、あるいは扇風機だったりつい立て、そういったものが主な申請備品でございました。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） いとう委員。

○いとうひろし委員 今のところでお聞きしたいんですけど、予測しているのが20%ぐらい。万が一、その2,800万のキャパを超えちゃう場合があるかもしれないんですけど、そう

いった場合はどうされるのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） これについては、その状況によって、その追加補正なのか流用で対応できるのかということが考えられますけれども、とにかくこの2,800万円にとらわれないで申請件数分は補助金を交付したいというふうに考えております。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 清水委員。

○清水義昭委員 同じところなんですけれども、これはいつからいつまでに購入したものが対象になって、いつからいつの間に申請すればよろしいのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 購入は、4月1日から9月30日までの間に購入していただいたものを、7月1日から10月29日までに御申請いただく。原則として郵送で御申請いただくということを考えております。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 中村委員。

○中村めぐみ委員 確認のためにもう一度お聞きするんですけれども、周知の方法として、広報、ホームページと商工会を通してというふうなお答えがあったんですけれども、これは前回と同じなのかという部分と、今回も、そのほかというとなかなか難しいところもあるかと思うんですけれども、さらに追加というところで、工夫、何かすることがあればお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 基本的には前回と同様に、市でPRできるもの、広報媒体というのが、やっぱりその市の広報であったり、ホームページであったり、商工会さんに直接お願いしたりということでございますので、あとはSNS等を活用するなどを考えております。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 今、4月1日から購入して9月30日までの購入についてというふうになりますけれども、コロナが大変なのは今であって、9月30日近くになって買われては意味がないと思うんですけれども、その辺に対して周知の方法は何かほかにも考えていらっしゃいますか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） なるべく早く広報は当然開始はするんですけれども、ただ、今回、備品を購入していただいて、一定程度、この集団免疫が獲得されるまでは一定程度そういったコロナ対策、必要になってくると思います。ですので、例えば9月の上旬に買われたものであったとしても、それはそれなりに今後生きていくものであるというふうに考えております。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今度、図書館のほうの網戸のほうで質問なんですけれども、まず、この図書館に網戸を取り付けるということで予算を上げた理由についてお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 水野館長。

○図書館長（水野美樹君） 図書館は基本的に冷暖房完備で行っております。害虫駆除もやっているんですけれども、実際、窓を開けてみたら思った以上に虫やら鳥やらの侵入があったということで、網戸の設置を計上させていただきました。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 郷右近副委員長。

○郷右近 修委員 商工費の中小企業への補助金のほうなんですけど、器具や装置の購入をして、自力でそういったものを活用して換気に役立つものを設置すると、そういうこととともに、施工の費用なんかもこの費用の範疇に入るという考えでよろしいのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 秋永課長。

○産業支援課長（秋永亘正君） 工事費等も含めた形で補助対象経費と考えております。

以上でございます。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 中村委員。

○中村めぐみ委員 図書館の網戸のほうに戻りますけれども、先ほど網戸は1階、2階、全て取り付けるというお話だったんですけれども、その取り付ける方法等とか、その取り付け方というのは、どのようになっているのでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 水野館長。

○図書館長（水野美樹君） 網戸は、基本的には外付けになるかと思うんですけれども、外付けができない部分に関しては、内付けに、内側に網戸が付く形になると思われまして。

設置の方法なんですけれども、以前からよく落下防止措置はという御質問をいただいておりますが、基本的に網戸は、やっぱり取り外しができるもので設置をするものですから、できるだけ落下とか簡単には外れないようなものでということ考えております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 これ、この予算が決まった契約後、その取付けまでのスケジュールが分かればお願いします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 水野館長。

○図書館長（水野美樹君） 今回、議決をいただきましたら、7月中には網戸を取り付けたいと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 図書館の網戸は、これ、全部で何枚分ですかね。106万ですけど、何枚分になりますでしょうか。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 水野館長。

○図書館長（水野美樹君） 全部で53枚になります。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

近藤郁子委員。

○近藤郁子委員 賛成です。

ただ、先ほど伺ったように、今、一番コロナ対策が必要な時期というふうに思います。ただ、今、説明の中にあったように、9月30日まで購入する分に関して補助することには異議はありません。ただ、その際は、多分、マスクが、今はマスクとかアルコールがちゃんと手元にあるので今は買う必要がないという方もおありになるかもしれないので、4月1日から9月30日までの購入ということに関しては異議はありませんが、できるだけ早く積極的にもっと感染防止をしていただくような周知の仕方を、ぜひお願いしたいということをつけ加えて賛成といたします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

いとうひろし委員。

○いとうひろし委員 賛成の立場で討論します。

新型コロナウイルス感染防止対策の強化は、重要な問題です。ぜひ推し進めてってもら

いたいと思います。

商工費においても、2,000社に対して補助金をという話なんですけれども、前回のときは760社で126件、今回は2,000社で400件ぐらいを目標にしてみえるとおっしゃってましたが、もう少し多分、周知の仕方次第で上がってくると思うんです、申込み件数は。だから、ちょっとその辺余裕を見て、何か柔軟に対応していただければいいかなと思ってます。これは要望で伝えときます。賛成です。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 議案第43号、所管部分について賛成の立場で討論をいたします。

コロナのほうの補助金については、その対象の事業者がしっかり前回のところで感染対策をそれでされてて、消耗品とかが足りていて申請がないとかいう部分なら大丈夫かと考えますが、万が一、先ほど健康福祉の部分でもありましたけれども、その金額の上限10万円っていう部分の引っかけりのところがあったりとか、その周知がちゃんと行われているのかという部分には少し懸念などところがあるので、そこら辺はちょっと検討していただきたいということの要望と、図書館の網戸については、落下等の事故がもちろん起こらないように業者としっかり連携を取って、7月中、夏休み前ぐらいまでにはお願いしたいと思います。

以上。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 1件だけ、図書館のほうですけれども、7月中に取付けということなんですけど、この間、図書館にお伺いさせていただいたときに、たまたまかも分かりませんが、虫が入ってきて、蜂だったんですけども、それが児童の本を読んでいるところまで入ってって、職員の方がタモというのか網取りで取ってたということがありますので、これ、7月中ってことなんですけども、できるだけ早く付けていただけると皆さんも安心して御利用できるのかなというふうに思います。

53枚の網戸で106万ってことは、結構安いリーズナブルだと思いますのでちょっと心配にはなるんですけど、しっかりとしたものを付けていただくように申し上げて賛成とします。

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） ほかにありませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（近藤ひろひで議員） 議案第43号のうち、本委員会所管部分について

は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) 以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(近藤ひろひで議員) ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午後零時32分閉会